

イベント参加レポート ～住生活月間中央イベント等に出展～

2023年10月19日
一般財団法人ベターリビング

イベントの秋、ベターリビングも二つの展示会に出展致しましたので、ご報告します。

【第35回住生活月間中央イベント住まいフェスin岐阜出展 10月7日（土）・8日】

国土交通省では、住意識の向上を図り、豊かな住生活を実現するために、毎年10月を「住生活月間」と定めて、総合的な啓発活動を展開しています。その一環としての中央イベントが毎年各地で開催されていますが、今年は「住まいフェスin岐阜」が10月7日～8日にOKBぎふ清流アリーナで開催されました。

第35回目となる今年のテーマは、「子育ても暮らしも毎日快適な住まい-地震に強く、夏涼しく冬暖かなZEH水準の健康省エネ住宅-」です。

ベターリビングは、中央イベントの主旨に沿って生活者の皆様に向けた展示を行いました。

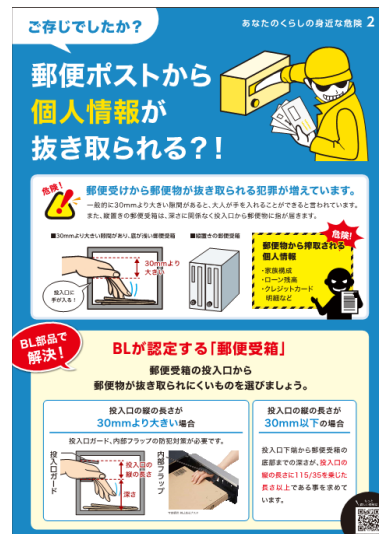
優良住宅部品（BL部品）の対象製品とBLマーク、暮らしの安全確保上の配慮を紹介するとともに、住まいの良好な温熱環境による健康維持への有効性や、住宅部品の安全維持のための定期的な点検の必要性をパネルなどで訴求いたしました。また、パネルで紹介した優良住宅部品については、実機製品を並べて安全仕様の体感ができるような展示内容としました。

なお、パネル製作には一般社団法人リビングアメニティ協会のご協力を、実機展示にはBL認定企業のご協力をいただきました。





[＜全パネルの内容はこちらから＞](#)



ベターリビングのほか、一般社団法人 JBN・全国工務店協会や、一般社団法人住宅瑕疵責任保険協会、UR 都市機構等 9 団体が自社の取り組みをパネルや動画で展示紹介しました。

中央イベントの初日オープニングにあたっては、高円宮妃久子殿下がテープカットをなされた後、各展示をご視察され、ベターリビング眞鍋理事長から当財団のパネルと実機のご説明を行う機会をいただきました。

住生活月間中央イベントと同時開催された「ぎふ住まいフェア 2023」の入場者数は 2 日間で、8,810 名と賑わいました。



【みらい市 2023 出展 10月13日（金）・14日（土）】

橋本総業株式会社では、毎年、主に建築事業者(工務店、リフォーム事業者)、流通事業者などの中間ユーザーを中心に商品展示や建築関連情報を展示紹介する「みらい市」を開催しています。今年はニューノーマル社会への対応をテーマにリアル展示を中心に開催され、2日間で参加者は20,322人（内web6,300名）と大変賑わいました。

ベターリビングでは、住生活月間中央イベントのパネルの内容を中間ユーザー向けにアレンジし、下記のパネルを追加して展示いたしました。

ご存じでしたか？
補助金の対象としている自治体も！！

全国**21**都道府県、
93市町村で
BL認定品を補助金の
対象としています。

円柱の自治体がBL認定品を
補助金の対象としています。

A補助 環境配慮型システム等
設置設備補助金制度
電配ボックス
一般財団法人ベターリビングが定める認定マーク
「BLマーク認定」が表示された電配ボックスであり、
かつ、騒音等がないように認定されたもの。
補助金の額 3万円

C補助 スマートハウス普及促進事業
補助金交付事業
太陽熱利用システム
一般財団法人ベターリビングの認定品であること。
認定を受けた設備であること。
補助金の額 9万円/3万円

BL認定品

「安全合わせガラス」の試験内容

「安全合わせガラス」を
BL認定するための試験内容

性能試験内容

「安全合わせガラス」の場合は
16項目の試験を実施

- ①外観試験
- ②反りの判定
- ③外観試験(傷着ガラス)
- ④耐入気体の漏れ試験
- ⑤耐入気体のガス透過率判定
- ⑥衝撃試験
- ⑦目付取付性及び目付漏れ試験
- ⑧衝撃試験はく離試験
- ⑨ショットバッキング衝撃試験
- ⑩耐光試験
- ⑪耐熱試験
- ⑫耐湿試験
- ⑬耐塩試験
- ⑭耐酸性試験
- ⑮耐アルカリ試験
- ⑯耐腐食試験
- ⑰耐老化試験
- ⑱耐熱衝撃試験
- ⑲耐熱衝撃試験
- ⑳耐熱衝撃試験

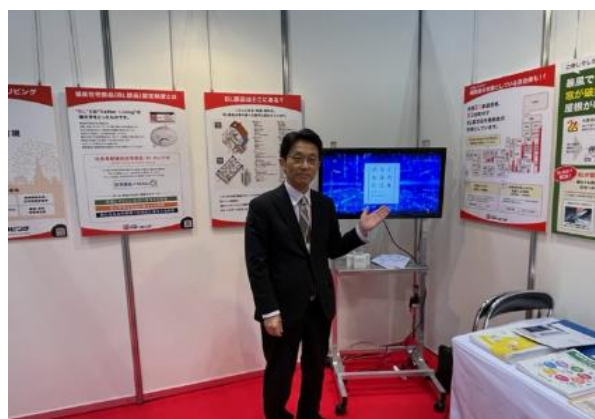
飛来物衝撃試験

「飛来物の衝撃試験」は、以上の飛来物の衝撃に対する安全性を要するため、
約2kgの本物を約7.2m/sの速度で衝撃試験を行い、貫通または破損(1)が生じないことを確認します。
(2)5回繰り返し試験を行います。

試験に要する!

飛来物衝撃試験の後、15の試験で審査し、いずれも満足するものを
「安全合わせガラス」として認定し、10年の
無償保証期間を定めています。

BL認定品



当財団の展示ブースへお越しいただいた皆様、ご来場ありがとうございました！

<問い合わせ> 住 所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2
担 当：広報部 (03-5211-1402)

